

本定着具では、被覆PC鋼より線の被覆材を除去せず定着が可能なウェッジを使用しており、高密度ポリエチレン製のランペットシースとPEブッシュ又はスペーサーを用いることで、緊張時の被覆材の損傷を低減させる構造となっています。

なお、被覆PC鋼より線は、裸PC鋼より線に比べて剛性が高いため、特にケーブル角度が大きい場合は、ケーブル挿入方法やシース径などを検討することが必要となります。

VCシステム



12VC13



12VC15

種 別	PC鋼より線	
12VC13	12S12.7B	付着型ECFストランド
12VC15	12S15.2B	付着型ECFストランド

(単位:mm)

種 別	定着ブロック	ウェッジ	スペーサー	ガイド	ランペットシース	樹脂製グラウトキャップ
12VC13	φ 183×50	φ 26×45	φ 147.5×40	□220×220	φ 129×310	φ 216×142
12VC15	φ 198×83	φ 29×52	—	□260×260	φ 153×333	φ 256×118

TCシステム



12TC15

種 別	PC鋼より線	
12TC15	12S15.2B	付着型ECFストランド 硬質スープロストランド

(単位:mm)

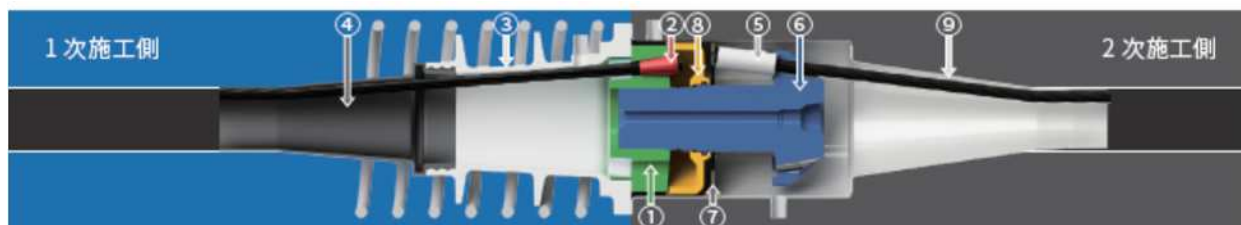
種 別	定着ブロック	ウェッジ	スペーサー	ガイド	ランペットシース	樹脂製グラウトキャップ
12TC15	φ 198×65	φ 29×52	φ 108×40	□260×280	φ 153×333	φ 256×118

テンションロッド型カプラー + 接続用VC定着具

被覆PC鋼より線用テンションロッド型カプラーは、ECFストランドに対応したケーブル接続具です。

緊張定着された接続用定着ブロックと、ECFストランド用に加工された圧着グリップをテンションロッドによって接続する構造となっています。ECF ストランド用の圧着グリップは、被覆材を剥ぐことなく工場にて圧着加工され、グリップとしての機能を確保しています。

グラウト注入時期により、TGタイプ(分割グラウトタイプ)とTタイプ(一括グラウトタイプ)の2種類があります。



例 TGタイプ(C12VC15G + C12VC15TG)

TGタイプ：分割グラウトタイプ

(単位:mm)

種別	接続用定着具				ケーブル接続具				
	①接続用定着ブロック	②ウェッジ	③ガイド	④トラペツトシース	⑤ECF用圧着グリップ	⑥テンションロッド	⑦グリップ押え板	⑧押え蓋	⑨カプラーシース
C12VC13TG	φ183×67	φ26×45	□220×220	φ142×320	—	φ150	φ171	φ186×54.3	φ230×550
C12VC15TG	φ198×83	φ29×52	□260×260	φ153×333	—	φ185	φ204	φ205×60	φ258×690

※圧着グリップはPC鋼材メーカーでPC鋼より線端部に圧着加工されています。

※押え蓋にはOリング小・大が付属され、テンションロッドにはプラグが付属されます。

※ガイドにはホースニップルが付属され、接続用定着ブロックにはゴムパッキンが付属されます。